

(様式4)

事業所名 ヒューマンヘリテージ安源寺

目標達成計画

作成日: 平成 24年 4月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	・重度化や終末期に向けた方針の共有と支援。 ・医療面と終末期のあり方について本人、家族と話し合い、事業所で出来る事を十分に説明しながら方針を共有し、終末期ケアに取り組んで支援していきたい。	家族、主治医、訪問看護ステーションと医療関係を取り、職員もチームケアで対処していきたい。	・全体会議で終末ケアについて職員全体で話し合っている。 ・状態把握に勤め、家族、主治医と連携を取っている。 ・訪問看護ステーションと医療関係を取り、ケアを強化していく。(H24. 4月から)	12ヶ月
2	10	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員、外部者へ表せる機会を設け、運営に反映させていきたい。	2ユニットの生活が大分落ち着いてきたので、「家族会」を開催する。	・家族が面会に見えた時は、様子を伝えたり、相談にも耳を傾けたい。 ・「安源寺日和」を毎月発し、家族の下へ送り、絆を強めている。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。